

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	入居者の急変や事故発生時の対応について、学習会やマニュアルはあるが、いざという時に対応できるか不安に思っている職員が多いため、実際の対応訓練が必要である。	職員が不安なく入居者の急変や事故の対応ができるようになる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通救命講習を全職員が受講する。</li> <li>・毎月様々な場面を想定した模擬訓練を行いながら、職員が自然に行動できるよう体で覚えていく。</li> <li>・マニュアルを各自で勉強する。</li> </ul>	12か月
2	40	入居者のADL低下が著しく、以前のように一緒に食事の準備をする事は難しくなっており、介助したり、ミキサーにとろみをつける方までいるため、安全にしっかり食べていただくことが重点となっている。	入居者が楽しみながら、安全にしっかり食事ができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者に食べたいもののアンケートをとる。</li> <li>・「今日〇〇さんの好きな〇〇です」と紹介して、皆でいただく。</li> <li>・誤嚥のないように見守り、介助する。</li> </ul>	6か月
3	45	入居者のADLの低下により、車イス使用者が多く、全介助になり、立位ができない方は湯船に入れずにシャワー浴になってしまうことが多い。時間にも余裕がないため、ゆっくり入浴していただくことが難しい状態である。	入居者が風呂にゆっくり入ることができ、入浴が楽しみとなるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の体調に応じた時間設定を行い、ただスピーディにやることにとらわれない。</li> <li>・入浴剤やみかん、りんご等を浮かべて、変化をつけて楽しんでいただく。</li> </ul>	6か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。